

広報こばやし KOBAYASHI 9 No.150

広報こばやし みんなでなむ 笑顔あふれる じょじょんよかとこ 小林市 2018.SEP

広報こばやし 9月号
SEP.2018 No.0150

ちびっこ消防隊員出動!



CONTENTS

11 小林人
日本女子プロゴルフ界 期待の大型新人
脇元 華 プロ

14 PHOTO REPORT
小林市消防団夏季特別点検・消防操法大会

火消し魂燃ゆる

【写真】西小林保育園の幼年消防クラブ(関連記事6頁)

■編集発行/小林市総合政策部地方創生課
〒886-8501 小林市細野 300 番地
TEL 0984-23-1148 FAX 0984-23-6650

■ホームページ <http://www.city.kobayashi.lg.jp>
■メールアドレス info@city.kobayashi.lg.jp



小林市は「核兵器廃絶・平和都市」、「人権擁護都市」
「地域医療・健康都市」小林市」を宣言しています。

まこてよかとこじゃっど!
日本神話の郷 霧島岑神社

小林市細野(夷守) 4937 社務所 Tel 0984-23-0855
(細野中より南へ1.2km直進) 宮司携帯 090-3735-9954

和田クリニック
人工透析センター

超純水透析液を使用した質の高い透析治療
最新機種(全自動透析装置)を用いた安心・安全な透析
送迎応談・随時見学可

☎23-5653/Fax22-5142
〒886-0003 小林市堤 3727 番地1
<http://wada-clinic.or.jp/> 和田クリニック

meiji 明治牛乳 谷口宅配センター
電話 0984-44-2153
FAX 0984-44-2162

MYAUCHI (有)宮内葬儀社
0120-24-2349

小林市細野 437 番地 4 (市役所前)
TEL 0984-22-2349

西町斎場・上町斎場・ラウム会館

広告は、
あなたのお店の
第一印象です。

チラシ、伝票、はがき、封筒、シール、ラベル、
名刺、パンフレット、ポスター、チケット、
掛紙、包装紙、カレンダー、カルテ、冊子、
賞状、ステッカー、タオル、のぼり、垂れ幕、
写真撮影、ポイントカード、メニュー表、
Tシャツデザイン ...etc

デジタルCTP設備により
カラー印刷がより鮮明になります。

株式会社 小さの印刷

小林市梅の天神下(山麓線)
TEL.(0984)27-0050(代)FAX.(0984)27-0051
E-mail:kozonoinsatsu27-0050@guitar.ocn.ne.jp

小林市で働こう! お申し込みは→0120-723-250

会社見学説明会&面接相談会
説明見学会だけでもOK! 雰囲気やどんな仕事なのか是非ご覧下さい。

9月11日(火) 12日(水) 13日(木)
①午後3時から ②午後6時から ③午前10時から

QRコードでチェック!

秘書センター株式会社
宮崎支社 | 宮崎県小林市細野334-4

乗合タクシー実証実験

細野団地～小林駅間で実証運行中

8月1日から平成31年3月末まで、乗合タクシーの実証実験を行っています。月曜から金曜に細野団地と小林駅南口の間を1日5便運行しています。料金は、1乗車につき200円(小学生100円、小学生未満無料)です。ぜひご利用ください。

●問＝企画政策課 (TEL 23 - 0456)



子育て世帯の負担軽減

平成31年1月受診分から中学生の医療費の一部助成が始まります

市では、子育て世帯の負担軽減のため、小学生までの子どもの医療費の一部助成を行っています。平成31年1月受診分から、中学生までに拡大します。診療報酬明細ごとに入院・外来での自己負担額は800円、調剤は無料となります。助成を受けるには、受給資格証の申請が必要です(右表参照)。対象者は、期日までの手続きをお願いします。また、学校での怪我や災害は、従来どおりスポーツ災害保険を利用してください。詳しくは市ホームページでご確認ください。

◆申請方法など

対象	市内在住の中学生と小学6年生(新中学1年生)
手続き	受給資格証申請書と保険証の写しを提出ください。申請書は各学校を通じて配付します。市外の学校へ通学している場合、申請書などは対象世帯に直接郵送します。
申請期限	9月28日(金曜)

◆その他

・資格証は中学生は12月中、小学6年生へは平成31年3月中に送付します。

【問い合わせ】
子育て支援課
TEL 23 - 1278

小林市が進める政策や 事業を紹介します

住宅・土地統計調査を実施

9月中旬ごろに対象世帯へ訪問



平成30年10月1日を基準日として、全国で住宅・土地統計調査が行われます。この調査は、住生活に関するさまざまな施策のための基礎資料にすることが目的。市でも9月中旬ごろに「統計調査員証」を携帯した調査員が、調査対象の世帯へ訪問して調査票を配付します。●問＝企画政策課 (TEL 23 - 0456)

ブドウの若手生産者団体「ぐれーぷ」

にしのみら かずま 会長 西ノ村 一真 さん

20代から30代の若手ブドウ生産者の団体「ぐれーぷ」。14人のメンバーで月に一度集まり、勉強会や視察などを行っています。会長を務めるのが西ノ村一真さん(37歳)です。

「作物は年に一度しか作ることができません。だからこそ、一回一回をどれだけ真剣に向き合えるかが大切。同じ目標を持つ農家同士で協力して、全国に誇れるブドウをつくりたいです。」

同じ目標を持つ農家で助け合い
全国に誇れるブドウをつくりたい



ぐれーぷの勉強会では、メンバー同士の園を回り、意見を出し合います。また、現在各観光農園が開園中です(関連記事17頁)。

親子孫三世代同居

現在、日本では全国的に核家族が進んでいます。確かに、地方では、「働く場所がない」、「給与水準が低い」などの理由で都会に出て行く若者が多くなっております。小林市も例外ではありません。



宮原市長のコラム
「信念を貫く」
Check!
Volume.2

親が自分の仕事に誇りを持った教育をし、親の仕事の跡を継ぐことができるのであれば、親子孫同居が進み、「いじめ」、「育児」、「教育・福祉」を含めた諸課題の解決にもつながるのではないかと考えたりもします。

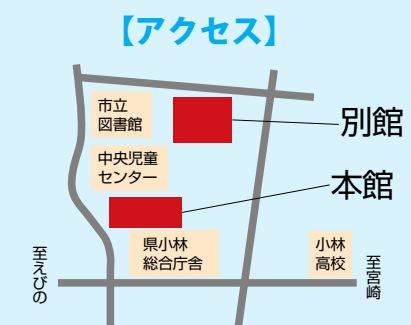
現在、我が家は三世代同居となっています。意見が合わないことも多くありますが、何とかなるものですよ。



小林市社会福祉センター本館が完成

さらに利用しやすくなった新たな地域福祉の拠点

【主な業務】
 (本館) = 地域福祉、総合相談、ボランティアセンター、成年後見センター、日常生活自立支援、生活自立相談支援センター、障がい者相談支援 など
 (別館) = 介護支援事業所



市社会福祉センター本館が県小林総合庁舎隣に完成しました。新築された本館は、高齢者、障がい者、児童、生活困窮者などの相談窓口をひとつのフロアに集約。また、市民が利用できる交流スペースや相談室3部屋が完備され、多様化する福祉ニーズにスムーズに対応できるよう整備が図られました。

8月6日(月曜)、落成式と内覧会を開催。落成式で市社会福祉協議会の種子田典市長

は、「福祉の推進は社会福祉協議会の使命。この施設を新たな福祉拠点として事業を進めてまいります」とあいさつしました。

少子高齢化などで地域コミュニティが大きく様変わりし、個人や地域での福祉問題は多岐にわたります。新しい地域福祉の拠点が誕生したことで、一つでも多くの課題が解決に進むよう、今後の活用が期待されます。

●問・市社会福祉協議会
 TEL 23 - 3466

Photo 1 本館の外観。駐車スペースも広がった **2** 地域住民などが利用できる交流スペース **3** 相談に総合的に対応できるよう様々な係が連携 **4** 落成式でのテープカット **5** 旧センター(別館)は、ボランティアなど様々な地域活動などが行えるよう多くの会議室を確保



Photo 1 個別の相談ができるスペースも設置 **2** 専門的な支援を活用できるインキュベーションスペース **3** ミーティングスペースはセミナーやワークショップも開催



インキュベーションマネージャー着任

小林ビジネス支援センターで起業・経営の相談に応じます

●問
 ・小林ビジネス支援センター
 (TENAMビル2階)
 TEL 48・7788

「経験を生かして独立したい。何から始めればいいのか」「どうやって事業継承すればいいのか」「農業の経営を改善したい」など、起業・創業や経営に関する相談のある人は、ぜひ活用してください。

「経験を生かして独立したい。何から始めればいいのか」「どうやって事業継承すればいいのか」「農業の経営を改善したい」など、起業・創業や経営に関する相談のある人は、ぜひ活用してください。

着任した3人のIMは、社会保険労務士と中小企業診断士の有資格者。専門的な立場から経営の不安に的確にアドバイスして事業目標達成のお手伝いをします。具体的には、事業計画や資金計画などの作成のサポート、起業に必要な手続きの説明、関係機関への紹介などを行います。

起業や創業を考えている人や現在の経営に悩みを抱えている人などの支援拠点「小林ビジネス支援センター」。7月25日(水曜)、同センターに起業家や経営者などの相談相手になり、事業目標達成に導くインキュベーションマネージャー(以下、IM)3人が着任しました。

INTERVIEW 私たちがインキュベーションマネージャーです



たてやま ただはる
立山 忠治 さん
 (65歳、都城市)

新規創業や事業の再生、事業継承など親身になって同じ目線でサポートします。なんでもご相談ください。



さがら くにお
相良 邦雄 さん
 (69歳、宮崎市)

事業継承や経費削減などが得意分野です。最後まで責任をもって相談に乗ります。よろしくお願いします。



いけだ ゆうき
池田 裕規 さん
 (37歳、細野)

労務関係の視点から、必要な情報を提供します。若い人にも、わかりやすい言葉で説明しますので気軽にお越しください。



テニスクリニックでプロの技学ぶ

7月21日、22日に
ダンロップ スリクソン
DUNLOP・SRIXON
宮崎県テニスクリ
ニックが総合運動公
園テニスコートで開
催されました。久見香奈恵プロを迎え、市内の
小中学生ら約150人が参加。参加者は交流を深
めながらプロの技を学びました。



東麓六月灯まつりが災害義援金贈呈

7月26日、東麓六
月灯まつり実行委員
会が日本赤十字社に
義援金を贈呈しまし
た。同21日に開催さ
れたまつりで西日本豪雨災害被災者への義援金
を募集。大畑孝壹委員長は「野尻町民の温かい
心と気持ちを届けてください」と話していました。



特別支援教育への理解深める

7月27日、第21
回宮崎県特別支援教
育研究連合研究大会
が文化会館で開催さ
れました。県内の小・
中学校や特別支援学校の教諭ら約400人が参
加。研究発表や講演会などを通して、特別支援
教育への理解を深めました。



人権を考えるアニメ映画を放映

7月29日、夏休み
ふれあい映画祭を文
化会館で開催しまし
た。人権の大切さを
考えてもらうことが
目的で、小学生向けのアニメーション映画2本
を放映。親子連れなど約300人が来場し、人権
についての理解を深めました。



五輪メダリスト高平さん指導 小中高生対象の陸上教室開催

7月26日、北京オリンピック4×100
リレー銅メダリストの高平慎士さんが講師
を務める陸上教室が開催されました。西諸
地域の小中高生約300人が参加。練習を通し、
競技力向上のための考え方などを説明し「自
分の長所をどんどん伸ばしていってほしい」
と子どもたちにエールを送りました。



同日、記録会も行われ、高平さんは100m・200mに出場。
世界レベルの走りに会場からは大きな歓声が送られました

小林中学校の4つの部活動 九州大会出場を決める

7月31日、小林中の陸上駅伝部3人、
新体操部1人、柔道部1人、硬式テニス
部10人が九州大会出場を市長に報告しまし
た。7月に行われた県大会で各種目上位
入賞し出場権を獲得。硬式テニス部の磯脇
日向主将は「県代表として正々堂々と戦い
ます」と話していました。



九州大会での活躍を誓う選手ら。新体操部の熊迫洋人さんは「自
分の演技をします」と抱負を語っていました



1

SUPや農家民泊で交流 能登町の中学生22人が来市

7月27日から29日にかけて、姉妹都市
の石川県能登町の中学生22人が市を訪れ
ました。小野湖でのSUP体験や竹とんぼ
づくり、農家民泊などを実施。市内から
も中学生13人が参加し友情を深めました。
別れの会で、小林中3年の始良陽大さんは
「きっとまた会えることを信じています。
それまでお互いの生活を、精いっぱいがん
ばりましょう」と話していました。



2

Photo1 能登町との交流事業
は、野尻地区が合併する前の
の平成7年から続いています。
昨年度は市内中学生が能
登町を訪問しました 2 小野
湖ではSUPのほかにかや
ックも体験 3 地元食材など
を使ったバーベキューで交
流を深めました

3



市内に幼年消防クラブ誕生 西小林保育園で結成式

7月24日、幼年消防クラブ結成式が西
小林保育園で行われました。地域防災な
どに対する意識を高めることが目的で、
年長組17人で同クラブを結成。式では、
木佐貫幸男消防長に対して年長組全員で
「ぼくたち、わたしたちは、火遊びはしま
せん」と大きな声で誓いました。



式終了後は、園児らは木佐貫消防長から渡された真新しい法被を
着て、消防職員と一緒に放水体験などを行いました(=表紙写真)



須木地区では、通学路の街灯に覆いかぶさっている木の枝などを
伐採。高所作業車などで手際よく作業を進めていました

建設業協会青年部が通学路 などの危険箇所を点検

7月27日、小林地区建設業協会青年部
と市は、市内の通学路危険箇所などの合同
点検を行いました。安心安全で災害に強い
まちにすることを目的に、同会の会員と市
職員合わせて52人が参加。市内6班に分
かれて、市道や通学路にせり出した樹木な
どの伐採や清掃を行いました。

小林の名水に親しむ催しを実施

8月4日、こばやし名水夏まつり2018が開催されました。今年は、障害物を挟んで水鉄砲を打ち合う「水かけ合戦」、水のスクリーンに映像を映す「放水ショー」などの新企画を実施。約1万7000人が来場し、暑い夏にひと時の涼を楽しみました。



薬の調剤や看護・介護を模擬体験

8月5日、第3回医療体験イベント（小林えびの西諸薬剤師会主催）が開催されました。医療を身近に感じてもらうことが目的で、市内の小学生24人が参加。お菓子を薬に見立てた調剤や看護・介護などの模擬体験を行いました。



市民協働で市内各地の道路を清掃

8月は「道路愛護月間」。毎年、市では第1日曜を「道路愛護デー」とし、清掃などの奉仕活動が行われています。8月5日、市内各地区で早朝から道路清掃を実施。約1万人が参加し、草刈りやゴミ拾いを行いました。



九州各県の中高校生ランナーが合宿

8月8日から11日にかけて、九州ジュニア長距離合宿が行われました。九州管内の中高生の競技力向上が目的で、22校237人が参加。選手らは、ひなもり台クロスカントリーコースや総合運動公園などで練習を行いました。



自分の将来像について考える「近未来ハイスクール」開催

8月18日、小林近未来ハイスクールが開催されました。中学生から大学生、社会人まで108人が参加し、「働くこと」や「将来像」について意見を交換。東方中2年の園田日菜子さんは「自分が思いつかない夢を持つ人の話を聞いて、やりたいことをもっと見つけたいと思った」と話していました。



中学生、高校生、大学生、社会人それぞれの年代を交えた19のグループに分かれワークショップを行いました

(株)APPと共同開発のスイーツで当地グルメコンテスト2位

8月18日、19日、ご当地グルメコンテストinまつり宮崎が宮崎市で開催されました。県内26市町村の自慢のご当地グルメが出品され、市の「甘めも〜甘メロン」が準優勝を獲得。同商品は、市の若手職員と(株)APP（野元宏二代表取締役）が共同で商品を開発しました。



同事業は、3年目の市職員が研修の一環で実施。4月から、メニューの考案、PR活動や当日の準備などを行ってきました



1

スポーツを通して国際交流 ドイツの若者8人が来市

7月30日から8月3日にかけて、日独スポーツ少年団同時交流受入事業でドイツのバイエルン州のスポーツ少年団員ら8人が市を訪れました。そば打ち体験や弓道などの日本文化を通して市民らと交流。ホストファミリーの黒木喜代美さんは、「初めての体験で不安でしたが、とても楽しく過ごせました。見送りの際は寂しくて思わず泣いてしまいました」と話していました。



2

3

Photo1 ホストファミリーとお別れパーティー 2 弓道の成り立ちなどの説明を受け実際に弓を引く参加者たち。小林高校の弓道部員が丁寧に教えていました 3 見送りでは涙を流しながら最後の時間を過ごしました



6次産業化で地域活性化 地域おこし協力隊新たに着任

地域活性化と定住・定着を目的とした総務省の「地域おこし協力隊」事業で、8月1日、池上翔さんを隊員に委嘱しました。「WEB関係で働いてきた経験を生かし、小林市にあるさまざまなコンテンツをブランディングしてPRしていきたい」と池上さん。6次産業化を通じた地域活性化を目指します。



宮原市長と池上さん。コワーキングスペースTENOSSEに勤務しTENOSSEの運営や空き家バンク制度などを担当します



約20mまで上がる熱気球。体験した橋谷咲斗さん（西小林小2年）は「高くて少し怖かったけど、とても楽しかった」と笑顔でした

地域の絆深める催しを企画 橋谷地区公民館で熱気球体験

8月5日、熱気球体験会（橋谷地区公民館主催）が開催されました。宮崎大学熱気球部の協力のもと実施され、地域住民ら約100人が来場。橋谷純郎公民館長は「気球に乗って上空から地元を見てもらう貴重な体験をとおして、地区の絆が深まるきっかけになればうれしい」と話していました。



日本女子プロゴルフ界
期待の大型新人

わきもと はな

脇元 華 プロ

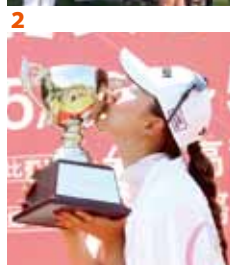


Photo1 成人式で祖母さちえさんと。「小さい頃から育ててもらい、心から感謝しています。たくさん優勝する姿を見せたいので長生きしてもらいたいです」。**2** 3回目のプロテストで父とツーショット。「こんなすばらしい競技に出会えて、父に感謝です」。**3** 台湾ツアー第3戦目で初優勝。(写真提供/脇元信幸さん)



今年7月に行われたプロテストで、21人の女子プロゴルファーが誕生した。その中で、身長174cmの恵まれた体格からのショットを武器に、注目を集めている選手がいる。UMKテレビ宮崎所属の脇元華プロ、20歳(＝細野出身)。今年5月の台湾ツアー第3戦目で優勝するなど華々しい活躍を見せている。

脇元プロがゴルフを始めたのは8歳のとき。父信幸さんの趣味であるゴルフ練習に付いて行ったのがきっかけだ。「小さい頃は遊び感覚でやっていました」と脇元プロ。転機は、中学3年のとき。世界トッププロの海外試合を現地で観戦した。本格的にプロを目指すというスイッチが入った瞬間だ。「選手全員がキラキラ輝いていました。とにかくオーラがすごかった。自分もこんなプロになりたいと

会場を沸かせ、子どもたちに夢を与えられるような華麗なプレーヤーを目指します。

強く思いました」。細野中学校卒業後、ゴルフ部のある宮崎日高校に進学。キャプテンとして全国大会などで好成績を収めた。卒業と同時にプロテストに挑戦。周囲から合格間違いなしといわれたが、1回目は食中毒、2回目は最終ホールでミスし、わずかに2打足りず不合格だった。「本当に悔しかったです。正直、ゴルフをやめたいと思うこともありましたが、でも、たくさんさんの涙と夢があったから努力できたのかもしれません」。

2年間、ヨーロッパなど海外の試合にも挑戦し、ショットの飛距離や精度に磨きをかけた。

「この2年で技術的にはもちろん、精神的にも強くなれました」。

今、ようやくスタートラインに立った脇元プロ。「あのとき私が憧れたトッププロ選手のように、会場を沸かせ、子どもたちに夢を与えられるプレーヤーを目指します」。

野尻野球スポ少が九州大会出場を報告

8月10日、野尻野球スポーツ少年団が九州大会出場を市長に報告しました。主将の前田拓海さんは、「自分たちの力だけではなく、みんなの協力がある大会に出場できる。周りに感謝して、最後の一球まで頑張ります」と意気込みを話しました。



山々に響く打上花火に大きな歓声

8月11日、第41回小林市すき納涼花火大会が須木中学校で開催されました。市内外から約1万人が来場。イベントの最後を飾る約7000発の打ち上げ花火が頭上高く打ちあがると、会場からは歓声と大きな拍手が起こっていました。



西諸一体で医療・介護の連携推進へ

8月10日、第6回西諸地域在宅医療介護連携推進協議会が開催されました。在宅医療と介護の連携を円滑に行うために手助けをする専門職の紹介や活動経過報告などを実施。医療と介護の連携推進を西諸一体で取り組むことを確認しました。



被災時は日ごろの地域活動が重要

8月11日、防災講演会を開催しました。益城だいすきプロジェクトきまに代表の吉村静代さんは、熊本地震で避難所生活を体験。「行政やボランティアなどに頼るだけでなく、地域住民ができる範囲で活動することが大切です」と話していました。



取り組みを紹介します

きずな協働体 今月は、東方区域

東方校区まちづくり協議会が発足

8月5日(日曜)、小林市で7番目のきずな協働体「東方校区まちづくり協議会」を設立しました。

活動テーマは、「参加したくなる・参加しやすい地域活動づくり」。地域に生きるみんなで、地域の課題を見つけ、いつまでも手を取り合い、助け合う地域を目指します。

そして、災害に強い、伝統と文化を守る、みんなが健康で長生きできる活力ある地域

の実現を目標に取り組んでいきます。

東方には陰陽石や三之宮峡など、全国に誇れるお宝がたくさんあります。これから、さまざまな事業を展開しますので、注目ください。

9月23日には、東方の一大イベントである陰陽石まつりが開催されます。東方の人や伝統芸能を体感できる素晴らしい行事です。皆さん、ぜひお越しください。



協議会の設立総会の様子

東方校区まちづくり協議会
会長 森岡興津男さん



9月23日(日曜)は
陰陽石まつり。
お出かけください。

安心安全情報

9月1日は「防災の日」

火災・救急発生状況

種別	7月	累計	昨年
建物	1	8	-2
林野	0	2	-3
車両	0	3	+2
その他	0	5	+1
救急	197	1148	+72

交通事故発生状況

種別	7月	累計	昨年
人身	19	165	-6
物損	84	582	+16
死者	0	1	±0
負傷者	19	179	-9
全国死者	1883		(昨年同月比 -106)

9月1日は、「防災の日」。また、毎年8月30日から9月5日が「防災週間」となっています。

今年は、西日本を中心として記録的な豪雨が各地に大きな被害をもたらしました。過去に経験したことのないような災害が全国各地で頻発しています。そのため、今後も台風や秋雨前線による災害への警戒が必要です。私たちが住んでいる町でも災害がいつ、どこで、どのように起こるかは分かりません。

この機会に家族でしっかり防災と向き合い、普段から災害に対する意識や備えを整えましょう。また、最新情報を入手するためにも市防災メールの登録をお願いします。登録を希望する人はホームページを確認するか危機管理課(Tel 23-1175)まで。

●家具の固定

地震で転倒した家具の下敷きにならないよう家具を固定する。転倒の恐れのある家具の近くで寝ない。

●飲料水、食料の備蓄

飲料水の備蓄の目安は、1人1日3リットル×3日分。食料も同様に3日分の非常食を目安に、ビスケット、フルーツや魚の缶詰、乾パンなどを用意する。

●災害用伝言ダイヤル「171」の活用
171に電話をかけ、安否情報や今いる場所などの伝言を録音して家族がその伝言を再生できる。

●薬や保険証の確認

処方薬を常用している人は、数日分の予備薬をカバンに入れ持ち歩く。また保険証やお薬手帳のコピーを財布に入れておく。

元気の知恵袋

ゲートキーパーを知っていますか？

ゲートキーパーは直訳すると「門番」です。悩んでいる人を“命を絶つ道”へ向かわせないために、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて支援につなげ、見守る人のことです。

決して特別なことではなく、誰でもなれます。悩みを抱えた人は、「人に悩みを言えない」、「どこに相談に行ったらよいかかわからない」、「どのように解決したらよいかかわからない」などの状態に陥ることがあります。悩みを抱えた人を支援するために、周囲の人々がゲートキーパーとして活動することが必要です。

一人一人が、身近な人の様子を気かけ、こころのサインに気づくことが、こころの健康や命を守

ることに繋がります。

市では、みんなで支え合い、地域ぐるみで繋がりあう小林市を目指して、ゲートキーパー養成講座を開催しています。講座では講義や実技を通して「気づき」「傾聴」「つなぎ」などの手法や、自殺の現状・原因を学ぶことができます。ぜひご参加ください。

ゲートキーパー養成講座に参加しませんか？

- ◆日時 10月31日(水)
13時～16時
- ◆場所 市保健センター
- ◆申込締切 10月19日(金)
- 申・問
健康推進課 (Tel 23-0323)



健康推進課
保健師 米長理恵さん

みんなで学ぶ 子育て広場

野尻のびのび 子育て支援センター

野尻のびのび子育て支援センターは、楽しい講座や行事が盛りだくさん。そのため、子育て仲間との出会いの場として多くの人に利用されています。

子育てを応援するスタッフが笑顔でお待ちしていますので気軽にご利用ください。

◆利用日時

- ・月曜～金曜
9時～12時、13時～16時
- ・土曜
9時～12時、13時～15時

◆場所

野尻保育園横にあります

◆主な活動

- ・誕生会
- ・ちょきちょきクラブ
手作りおもちゃ、折り紙などの

製作活動を楽しめます。

・育児講座

食の教室、保健講座、歯科講座、アロマ講座など、講師を招いて子育ての知恵が学べます。

・わくわくタイム

季節感や年齢を考慮して、親子で楽しく参加できる行事を計画し、交流を深めます。

・ふれあい広場

保育園や幼稚園の園児と月1回親子で交流を楽しみます。

・サークル活動

子育て仲間と計画をして楽しく活動します。クラブ活動を通して交流を図ります。

●問い合わせ先

- ・野尻のびのび子育て支援センター
Tel 44-1881



やましたみちよさん 山下美千代さん
かわばたかおりさん 川畑香さん

米寿の皆さんから学ぶ 元気の秘訣



みなみ 南 フタミさん

プロフィール

- 昭和5年2月生まれ
- 好きな食べ物／鰻、栗、柿、ミカン ●好きなテレビ番組／歌番組 ●好きな音楽／民謡 ●好きな時間／テレビを観ること ●好きな花／菊、十五夜花 ●趣味／ベタンク、日記

自由に好きなことしたいことをする

以前は外出して飲み屋さんに行ったりしていたけど、今はテレビを観ることが好きになりました。それでもゴミ出しなどは自転車で行きます。元気の秘訣は「自由に好きなことをすること」。だからベタンクと日記は10年以上続いているのかもしれない。周りのみんなが元気であればそれに越したことはありません。

あなたの元気の秘訣教えてください！

このコーナーでは、元気の秘訣を教えてください。米寿の皆さまを募集しています。健康推進課の職員が取材にお伺いしますので、お気軽に問い合わせください。(Tel 23-0323)

ヘルスメイトさんの 野菜レシピ

ささ身の南蛮漬け



●作り方

- ①ボールに小麦粉と水を混ぜ合わせて衣を作る。
- ②ささ身は筋を取り一口大に。①の衣をつけて180度の油で揚げる。
- ③熱したフライパンにオリーブオイルを入れ、小口切りにした唐辛子、スライスしたセロリ、細切りにしたピーマンを炒める。塩こしょうをしてしんなりしたら砂糖と酢を加えてひと煮たちさせる。
- ④②と③を熱いうちに合わせ、粗熱が取れたら冷蔵庫へ。

材料【2人分】

- ・ささ身……………3本
- ・小麦粉……………20g
- ・水……………25cc
- ・セロリ……………1/2本
- ・ピーマン……………1個
- ・赤ピーマン……………1個
- ・唐辛子……………1/2本
- ・塩こしょう……………適量
- ・砂糖……………大さじ2
- ・酢……………1/4カップ
- ・オリーブオイル……………大さじ1/2
- ・揚げ油……………適宜



「地域を守る」その
意思と鍛錬がここに

7月22日、市消防団夏季特別点検・消防操法大会を開催。団員総勢510人が、地域で災害が起きた場合に迅速に対応するための訓練の成果を発揮した。時折雨が降る中で操法競技を実施。服装や指先まで気を配る繊細な動きに息をのんだ。迅速かつ正確に火点に放水し、競技を終えた団員は安堵の表情を浮かべた。地域を支える消防団員に脱帽した瞬間となった。

【結果】ポンプ自動車の部
優勝：第1分団第5部（真方地区）第2位：第10分団第6部（三ヶ野山地区）第3位：第1分団第1部（細野地区）
小型ポンプの部 優勝：第3分団第10部（南西方地区）第2位：第2分団第2部（細野地区）第3位：第7分団第5部（奈佐木地区）
小型ポンプ積載車の部 優勝：第7分団第7部（内山地区）第2位：第2分団第12部（水流迫地区）第3位：第4分団第6部（真方地区）



Photo Report

火消し魂燃ゆる

平成30年度小林市消防団夏季特別点検・消防操法大会



行ってみよう！やってみよう！
お出かけガイド
 イベント・講座情報

このコーナーでは、市内で開催されるイベントや講座などを紹介します。

ブドウ狩り・ナシ狩り体験

観光農園が開園しています

ブドウ・ナシ狩り体験ができる観光農園が開園しています。●場所＝坂下地区観光農園（東方）、種子田地区観光農園（北西方）●営業期間＝10月下旬ごろまで（時期によって収穫物が異なります）●その他＝入場料無料。収穫したブドウ、ナシは量り売りになります。●問＝市観光協会（TEL 22 - 8684）



すきむらんど栗まつり 2018

須木名物の栗を楽しもう！

秋の味覚「須木栗」を満喫できるイベントです。●日時＝9月23日（日）9時～15時●場所＝すきむらんど●内容＝栗狩り体験（入園料は、大人200円、子ども100円。収穫した栗は別途料金が必要です）、魚のつかみ取りやステージイベントなど●問＝すきむらんど（TEL 48 - 2480）



こばやし陰陽石まつり

伝統の和太鼓踊りを今年も披露

自然が生み出した奇石「陰陽石」を見て、楽しむ陰陽石まつりを開催します。●日時＝9月23日（日）12時30分～14時●場所＝陰陽石公園●内容＝歌や踊り、楽器演奏などのステージイベント、抽選会など●問＝こばやし陰陽石まつり実行委員会（TEL 23 - 1344）



第1回 SUPPOLO 大会

国内外で流行の水上スポーツ

国内外で人気のSUPPOLOを楽しめるイベントを初開催します。●日時＝9月30日（日）9時～17時●場所＝すきむらんど●申込方法＝事前に電話で申込みください●費用＝1人3000円●定員＝48人●対象＝11歳以上59歳以下の3人1組●申・問＝須木庁舎地域振興課（TEL 48-3130）



第8回ひがな花まつり

一面に咲く赤と白のヒガンバナ

道の駅ゆ～ぱるのじり横にある大塚原公園をヒガンバナが埋め尽くします。赤と白のコントラストをお楽しみください。●日時＝9月23日（日）9時～16時●場所＝道の駅ゆ～ぱるのじり●内容＝500円以上の購入者が対象となる抽選会など●問＝道の駅ゆ～ぱるのじり（TEL 44 - 2210）



生駒高原コスモスまつり

100万本のコスモスが出迎えます

移りゆく季節を感じながら美しい景色をお楽しみください。●期間＝9月22日（土）～10月28日（日）●入場料＝高校生以上600円、中学生300円、小学生以下無料●内容＝10月6日（土）～8日（月・祝）ナイトコスモス、10月13日（土）～14日（日）Akari to Live など●問＝生駒高原（TEL 27-1919）



■学校教育課 TEL 23-0424 ■社会教育課 TEL 22-7912
 ■スポーツ振興課 TEL 22-7911

教育委員会

EDUCATION

グローバルキッズ事業「航空コース」を開催しました！



航空教室の様子



救命胴衣の着衣体験



整備士による機体の説明

ANA X ORC X 小林市夢のコラボが実現！
 社会教育課では、市内小学5～6年生と中学生を対象に、子どもたちの将来の夢を見つけるきっかけづくりなどを目的とした体験学習「グローバルキッズ事業」を行っています。今回は8月2日に宮崎ブルーゲンビリア空港で行われた「航空コース」を紹介します。
 航空コースは、親子参加型の体験学習プログラムでANA宮崎空港所とオリエンタルエアブリッジ（株）との協働で開催。前半は航空教室を行い、パイロット、キャビンアテンダントや整備士などによる、それぞれの仕事の内容ややりがいについての講義やクイズ、子どもたち

からの質疑応答などを行いました。その後、救命胴衣の着衣体験を実施。実際に本物の救命胴衣を着て膨らませる体験を、代表して4人の児童・生徒と保護者が体験しました。
 また、後半は運航を始めてまだ2週間程度しか経っていない新しい飛行機を見学。整備士からエンジンやその他設備、実際にコクピットに入って操縦席の説明がありました。飛行機を間近で見学できるという、滅多にない貴重な体験に子どもたちは興味津々でした。
 社会教育課では、グローバルキッズ事業を通して、子どもたちの将来の夢となるきっかけや、夢を叶えるための原動力になる活動を今後も継続して行っていく予定です。

シリーズ 学校の働き方改革

先生が子どもとじっくり向き合うために Vol.2

日本の「当たり前」が、海外では違う？ 諸外国と比較しても多忙な日本の先生
 日本の学校の先生は忙しい。それを示す研究（※）があります。
 この研究の中では、学校と教員の役割について海外比較調査を実施。日本を含め、アメリカ、イギリス、中国など8カ国を対象に「朝のホームルーム」「成績情報管理」「校内巡視、安全点検」など33の業務について「○（教員が担当する業務）」「△（部分的にあるいは一部の教員が担当する場合がある業務）」「×（担当でないもの）」に分類。日本の教員は、○18業務、△12業務、計30業務に関わっており、○と△の総数が8カ国の中で最多となっています（最少はイギリスで7業務）。
 一方、諸外国の教員の業務は限定的。指導に関わる業務が主で、学校運営に関わる業務はあまり割り当てられていません。「登下校の時間の指導・見守り」は日本以外「×」、「給食・昼食時間の食育」は日本と韓国以外「×」という結果に。日本では「学校や教員が担当して当たり前」の業務も、海外では違うことが分かります。イギリスのように「教員がしなくてもいい業務」を定め、業務の多くを免除している国もあります。
 一方で、教員が児童生徒と多面的に関わり総合的な指導を行う「日本型学校教育」は国際的に高い評価を受けていることも事実です。この良さを生かしながら教員の負担軽減を図り、「先生が子どもとじっくり向き合える時間をつくっていくこと」が、学校の働き方改革の課題でもあります。文部科学省では、さまざまな調査結果や審議会の答申などを踏まえた緊急対策を昨年12月に発表しました。今回は、その中で示された、学校・教員が担うべき業務、学校・教員以外が担うべき業務などを紹介します。

※学校組織全体の総合力を高める教職員配置とマネジメントに関する調査研究報告書（2017、国立教育政策研究所）

四方山話

久しぶりに帰省し、祖母に顔を見せたり、墓参りをしたり、家族と食事や温泉に行ったりと、充実した時間を過ごすことができました。緑一面の田んぼや高千穂の山は変わらず美しく、小林で生まれ育ってよかったと思わされています。(S・A〓細野)

久々の小林市を楽しめたようで、うれしく思います。霧島連山の雄大な眺めなど今も変わらない美しい自然がある小林市に、ぜひまた帰ってきてください。

須木の花火大会に今年も行きました。雨が降るのではないかと心配でしたが、花火が中止にならずよかったです。最後の方の雨で大変だったと思います。おかげさまで花火を楽しめました。ありがとうございます。来年も楽しみにしています。

しています。

(N・E〓真方) 雨が心配されましたが、今年も無事に小林市すき納涼花火大会を開催することができました。須木の山々にこだまする打上花火は、圧巻です。ぜひ、来年もお越しください。

細野マーマーズ、大変良かったです。私も三松小学校に何年か読み聞かせに行きました。朝次週のテストも丸付けや特別学級でのお勉強など、懐かしいですね。子どもが目を光らせて聞いてくれることが励みになりましたね。朝早く出かけたことを思い出します。細野マーマーズの皆さん、がんばってくださいね。

(K・S〓堤) 細野マーマーズの読み聞かせ活動を取材するため細野小学校に行きました。児童の姿を見て、いつまでもこの時間を覚えていてほしいと思います。読み聞かせ活動がこれからもずっと続きますように。

SUKUSUKU すくすく 皆さまの投稿をお待ちしています！



ながやま ゆづは 永山 結葉 ちゃん
平成 28 年 10 月 28 日生

パパが大好きなゆづちゃん。もうすぐお姉ちゃんだね。これからも元気に育ってね。
父：椎麻 母：琴乃



ながつか ひより 長塚 未依 ちゃん
平成 29 年 3 月 6 日生

おてんばで元気いっぱいな未依。これからもいっばい笑って大きくなってね。
父：健史 母：英恵



さとう しんたろう 佐藤 慎太郎 くん
平成 27 年 8 月 4 日生

じいちゃん、ばあちゃん、おおばあちゃん、みんな元気でいてね。いつもありがとう。
父：弘昌 母：香菜恵

心の花びら

白桃や乙女心にそっと触れ 小林合歓の会 倉田玲子
恋の美し色なき風に連れられて 小林合歓の会 小村明子
白く散る郷は今年も百日紅 小林合歓の会 谷之木みちえ
梅雨時や夫没頭のタブレット 小林合歓の会 鐵山裕子
竿しなる白い飛沫は小さき鮎 小林合歓の会 本田澄子
白残す茄子の絵手紙際立てり 小林合歓の会 内田トシ子
大歓声消えて閑閑いわし雲く 甲子園の夏終わるゝ 東脇哲郎
興国の壮士ゆめ跡すいか畑／大局の勝てば官軍下野の露 上久保年治
種まかぬ日日草の赤き花雑草まけず舗装すきま 山茶花

お便りまっています

- ①すくすく (3歳未満) お子さんの写真に名前、ふりがな、性別、誕生日、住所、保護者名を添えて、送付ください。
※すぐには掲載できない場合があります。
- ②よもやまトーク 広報紙の感想や最近思うことなど。
- ③心の花びら 短歌や俳句など。
- ④疑問質問Q & A わからないことやちょっとした疑問、気付いたことなど。
※いずれも氏名・住所・連絡先を記入ください。左頁の広報クイズにもレッツトライ!!
【送付先】
・地方創生課
〒886-8501 小林市細野 300 番地
TEL 23 - 1148
メール info@city.kobayashi.lg.jp

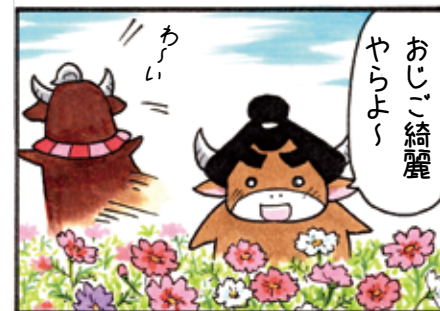
編集後記

消防団の操法大会を初めて取材しました。数か月間にわたる訓練の成果を存分に発揮した団員の皆さん。印象に残ったのは、競技前に団員全員で円陣を組む姿や大会終了後の安堵の笑顔。市民の生命や財産を守る消防団。頭が下がります。(吉丸典宏)

橋 谷地区公民館主催の地域を盛り上げたい一心で企画された「熱気球体験会」。橋谷館長は「昔ほど集まる機会が少なくなっているから」と一言。空に浮かぶ気球を目印に多くの人が集まっていました。地域が盛り上がりを見せた瞬間でした。(森本潤葵)

コスモスに寄るdiary

画：友安よーいち
第52話「コスモス!？」



広報クイズ

問題：今月の小林人は、「日本女子プロ○○○界 期待の大型新人 脇元華プロ」

◆ヒント：11 ページから探してください。

クイズの答・興味を持ったコーナー3つ・住所・氏名・電話番号を明記して応募してください。今月は、抽選で5人に「西諸芥ポスター切手&ポストカード」をプレゼント。

【締切】9月19日(水曜)〔当日消印有効〕

応募は一人1枚まで。広報こばやし8月号のクイズの答えは「マーマーズ」でした。抽選の結果、正解者の5人に景品を贈りました。

※プレゼントを提供くださる方も募集しています。

【宛先】〒886-8501 (住所不要) 小林市地方創生課広報
FAX：23 - 6650 E-mail：info@city.kobayashi.lg.jp

人のうごき (小林市の人口)

人口	44,606人	(-51、-616)
男	20,662人	(-28、-228)
女	23,944人	(-23、-388)

世帯数 19,619世帯 (±0、-8)

平成30年8月1日現在現住人口 (前月比、前年同月比)
現住人口：国勢調査人口(実際に居住している人口)を元に、その後の転入・転出、出生・死亡などを増減して算出する人口。
※平成28年10月26日に公表された「平成27年国勢調査確定値」を反映しています

POST CARD

886-8501

小林市役所 地方創生課
広報こばやし編集室 行

(広報こばやし№150 2018.9月号)

お手数ですが62円切手をお貼り下さい

フリガナ
ご氏名

(イニシャルまたはペンネームも記入ください)

ご住所

電話 ()-()-()

興味を持った

コーナー

3つ

クイズの答

募集

小林市総合文化祭
出品者募集

小林市総合文化祭を開催するにあたり、市民を対象に出品者を募集します。小林・須木地区在住の人は、小林会場へ、野尻地区在住の人は野尻会場へ申し込みください。

小林会場

開催日

11月3日(土曜)、4日(日曜)

会場

市民体育館、中央公民館

募集内容

絵画、書道、写真、彫刻、陶芸、木工、手芸、竹細工、パッチワーク、生け花、盆栽、短歌、俳句など

※詳細は問合わせください。

作品搬入

11月2日(金曜) 13時～19時

※生け花は21時まで

作品搬出

11月4日(日曜) 16時～18時

11月5日(月曜) 9時～12時

申込締切

10月16日(火曜)

※短歌・俳句は、9月28日(金曜)

▼ 申込用紙配布場所

・社会教育課(中央公民館)
・教育部須木分室(須木総合ふるさとセンター)

問

・社会教育課

TEL 22・7912

・教育部須木分室

TEL 48・2266

野尻会場

開催日

11月3日(土曜)、4日(日曜)

会場

野尻町農村環境改善センター

募集内容

絵画、彫刻、写真、書道、手芸、陶芸、盆栽、生け花など

※詳細は問合わせください。

作品搬入

11月2日(金曜) 13時～18時

作品搬出

11月4日(日曜) 15時～17時

11月5日(月曜) 9時～12時

申込締切

10月16日(火曜)

申込用紙配布場所

教育部野尻分室

問

・教育部野尻分室

TEL 44・1100

講座・催し

中央公民館講座

らくらくヨーガ&
気功講座

ヨーガと気功を組み合わせ、自分のペースで健康に！身も心もほぐしましょう。

日時(全4回)

10月12日(金曜)、11月9日(金曜)、30日(金曜)、12月7日(金曜)

19時～21時

費用 500円

定員 20人

※申込多数の場合、抽選

申込締切 9月27日(木曜)

場所 中央公民館

必要なもの

運動できる服装、ヨガマット、バスタオル

※ヨガマットは貸出しがあります。

対象

市内在住または在勤の人

受付時間

月曜～金曜 9時～17時

※土日、祝日を除く。

問

・中央公民館

TEL 22・3482

空き家の活用について語り合う

「あきや喫茶」

市では毎年空き家が増え続けています。空き家は、活用すれば地域の貴重な資源となる一方で、放置すると様々な問題を引き起こすことがあります。お茶を飲みながら、空き家の活用についてみんなで語り合う場に、参加してみませんか(月1回開催)。

日程

10月3日(水曜)

14時～15時

場所

市コワーキングスペース TENOSSE

対象

市内に空き家を持っている人、その予定のある人

費用

300円(お茶代)

※申し込みは不要です。

問

・市コワーキングスペース

TENOSSE

TEL 27・4711

第34回福祉バザー

ボランティア団体や福祉団体などによる福祉バザーを開催します。贈答品、食器、工芸品、野菜などたくさんのお品物を用意しています。バザーの益金は、ボランティアなどの活動資金に活用されます。たくさんのご来場お待ちしています。

日時

10月20日(土曜)

10時開場

場所

市民体育館

その他

市社会福祉協議会ではバザー物品の募集も行います。

ご家庭に贈答品等(古着は除く)ありましたら、ご連絡ください。

問

・市社会福祉協議会

TEL 23・3466

第27回福祉しよっぱ
Emi・Asu

障がい福祉サービス事業所などで作られた製品を展示・販売し、障がいについての理解促進を図るため、福祉しよっぱを開催します。

日程

9月21日(金曜)

10時～13時

※商品が売り切れ次第終了

場所

市役所本館1階

多目的スペース

展示・販売商品

クッキー、パン、ドレッシング、季節の野菜・果物、加工食品、手工芸品、木工品など

問

・福祉課

TEL 23・0111

小林市立図書館

今月のおすすめ図書

～児童書～



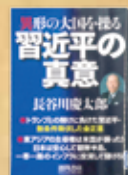
『シルクロードのあかい空』
文・絵：イザベル・シムレール
訳：石津 ちひろ
発行：岩波書店

私のおすすめ！



小林市立図書館
山本 樹 さん

～一般書籍～



『異形の大国を操る 習近平の真意』
著者：長谷川 慶太郎
発行：李白社

～一般書籍～



『子育てでカラダが限界なんです どうすればいいですか？』
著者：斎藤 充博
発行：青月社

『たのきゅう』
作：川端 誠
発行：クレヨンハウス
読んだ感想
たのきゅうとうわばみ(大蛇)の掛け合い、最後のどんでん返しが楽しい落語絵本です。

文化の足跡

～西郷どんとこばやし Vol.4～
『西郷軍銃器製造所跡』

明治10年6月13日、小林に転進した西郷軍は地頭仮屋周辺に小林本営を設置し、真方の愛宕山の円岳寺跡（現、浄信寺）にあった小林小学校校舎に銃器製造所を設けました。愛宕山の時鐘をはじめ、周辺民家から金具類の道具を徴発し、弾薬を製造したと言われています。

西南戦争では両軍の主力銃は異なり、官軍は装弾しやすく連射可能な最新式の銃を使用。対する西郷軍は、旧式で前込弾式の銃を用い戦いました。この戦争で弾薬の消費量はすさまじく、官軍でさえ国内での弾薬製造が間に合わず外国からの輸入でしのいだと言われています。当然、反乱軍としての西郷軍は、他地域からの補給・救援は受けられず、そのため行く先々で弾薬を製造する必要があったと考えられます。

チャット・サロン
(英語編)

市では、英語でのコミュニケーションを体験する環境づくりのため、実際に英語でしゃべりする「チャット・サロン(英語編)」を開催します。市内在住の外国人と気軽に英会話を楽しんでみませんか。

日時

9月29日(土曜)

10月27日(土曜)

12月22日(土曜)

1月26日(土曜)

10時30分～11時30分

場所 KITT O小林2階

対象 市内在住または在勤・在学で、15歳以上の人

原則、全4回参加できる人

※18歳未満は、保護者の同意が必要になります。

定員 15人程度

※申込多数の場合、抽選

申込方法

任意の用紙に住所、氏名、電話番号(18歳未満は保護者

・市コワーキングスペース
TENOSSE
TEL 27・4711

の氏名」を明記のうえファックスまたはメールで申し込みください。電話による申し込みもできます。ファックス、メールでお申し込みの際には、件名を「チャット・サロン」と明記してください。

※専用の申込用紙は小林市ホームページでダウンロードできます。

●費用 無料

◆募集締切 9月21日(金曜)

●問・地方創生課
TEL 23・1148
FAX 23・6650
Mail k_kokusaka@city.kobayashi.lg.jp

小林市戦没者追悼式

戦没者の遺徳をしのび、併せて戦没者遺族の労をねぎらい明るい平和な郷土にすることを誓うため、戦没者追悼式を開催します。

◆日時 10月5日(金曜) 10時～
◆場所 忠霊塔前広場
●問・福祉課 TEL 23・0111

TENOSSE
講座情報新しい働き方について学ぶ
「ネクストワークラボ」

副業、フリーランス、リモートワーク、起業など、新しい働き方をする人は年々増え続けています。そのような新しい働き方の実践者を招き、実例から学ぶイベントを開催します。皆で新しい働き方やその可能性について考えましょう。

日時

9月22日(土曜)
17時～18時30分冬休み海外研修
交流事業

(公財) 国際青少年研修協会では、海外生活を通して異文化交流を体験し、国際感覚を養うことを目的に、5コースの海外研修交流事業を実施します。事前研修会などを通して仲間づくりからサポートします。学生時代に海外生活を体験する貴重な機会ですので、ぜひ申し込みたいと思います。

◆コース

オーストラリアコース・カナダコース・サイパンコース・フィリピンコース・カンボジアコース

◆内容

ホームステイ、クリスマス体験、英語研修、文化交流、地域見学など

◆日程

12月23日(日曜)～1月4日(金)の内、6～10日間
※コースにより異なります。

◆対象

小学3年生～高校3年生
※コースにより対象学年が異なります。

◆定員

各コース10人～20人

◆参加費

25万8千円～49万8千円
※10月25日までの申し込みで1万円割引。

◆申込締切 11月1日(木曜)

◆その他

詳しくは、問い合わせるか
国際青少年研修会ホームページで確認ください。

●問・資料請求

(公財) 国際青少年研修協会
TEL 03・6417・9721

保健・福祉

Fax 03・6417・9724
Mail info@kskk.or.jp

ひきこもり・ニートの健康相談

こころの健康について、悩みのある人や家族を対象とした「こころの健康相談」を行っています。不安や悩みが続いている、気分が沈む、眠れない、精神的な病気の心配があるなど、気軽に相談ください。

◆日時

乗り合いタクシー時刻表
(細野団地 - 小林駅南口)

◆細野団地→小林駅南口(行き便)

	行き1便	行き2便	行き3便
細野団地	9時00分	10時00分	12時50分
十日町	9時04分	10時04分	12時54分
城山団地	9時06分	10時06分	12時56分
小林駅南口	9時10分	10時10分	13時00分

◆小林駅南口→細野団地(帰り便)

	帰り1便	帰り2便
小林駅南口	12時30分	15時00分
城山団地	12時34分	15時04分
十日町	12時36分	15時06分
細野団地	12時40分	15時10分

やっぱり元気がよか！

このコーナーでは、介護予防につながる、簡単な運動や情報を紹介します！

●問＝長寿介護課 TEL 23・1140

認知症予防

認知症は放置すると症状が進行してしまうことがあります。進行を抑えるためには周囲の人たちが、以下のサインを早期に察知することが大切です。

- ・同じことを何度も尋ねる
- ・好きだったことに興味を持たなくなる
- ・身だしなみに気を遣わなくなる
- ・料理の味付けが変わる

日常生活の中で日記をつけたり、料理を作ること、将棋や麻雀など頭を使うゲームをすることも認知症予防に効果的です。積極的に取り組みましょう。



長寿介護課 海蔵美智子さん

水分摂取、排便、食事、運動は予防の基本

小林市は「地域医療・健康都市」を宣言しています

かかりつけ医を持ちましょう！！

何でも相談できるかかりつけ医を持ちましょう。そのことが、自分の健康と限りある医療を大切にすることにつながります。

時間内の受診に努めましょう！！

夜間や休日の診療は急を要する人のためのものです。「平日は仕事があるから」、「昼間は忙しいから」といった自己都合の受診はやめましょう。

健康づくりを心がけましょう！！

何よりも大切なのは自分自身の健康です。日頃から生活習慣に気を配り、健康診査や検診を活用して病気の予防と早期発見に努めましょう。

●問＝医療介護連携室 Tel 22 - 3008

医療人材確保推進事業費補助金

市では、市内に居住し、西諸管内の医療機関に就職した看護師・准看護師で、採用の日から起算して2年を経過していない人に対して各種補助制度を設けています。

①就職支度金補助
市外から市内に住所を異動した人で、採用の日から起算して5年以上継続して就業予定の人。

②奨学金返還補助
看護師などを養成する学校等に進学するにあたり、医療人材確保推進事業費補助金交付

付要綱に規定する奨学金の貸与を受けた人で、採用の日から起算して5年以上継続して就業予定の人。

※金額、申請方法等詳細については、ホームページをご覧ください。直接お問い合わせください。

●問
医療介護連携室
Tel 22 - 3008



ALTの『英語コラム』

クリスマスのSUMMER ～クリス先生～

Hello! Recently I went to Shiiba Village (Miyazaki) and Kokonoe (Oita) for English Camp. I saw some familiar faces and met new students, and teachers from other countries (South Africa and India). After that, I took Britni and our toy poodle, Tanpopo, to a historic path in Kyushu. Do you recognize it? Let's go around Kyushu! Let's go, Kobayashi!

こんにちは！最近、私はイングリッシュキャンプに参加するために椎葉村と九重（大分）へ行ってきました。そこでなじみのある生徒や新しい生徒、そしていろんな国の先生に出会いました（南アフリカとインド）。そのあと、ブリトニーとトイプードルのタンポポを、九州の歴史的な道に連れて行きました。ここがどこかわかりますか？九州を巡ってみましょう！小林の皆さんも九州を巡ってみましょう！



『メロンばなし』

フランス ガンバレ
アレ・レ・ブル



7月はフランスにちょっと帰って、14日にシャルル・ド・ゴール空港に着きました。14日のフランス祭の花火は疲れていて見なかったのですが、次の日はワールドカップの決勝がありました。フランスではフットボールが一番人気なスポーツですが、やはり普段興味のない人でも集まって大きな声で「アレー」と叫んだり、フランスの国歌の「ラ・マルセイエーズ」を歌って応援をします。ちなみに、フランス人でもカメルーンとアルジェリア系のMbappé選手やマリ系のNgolo選手の名前を間違えて「エムバッペ」や「エヌゴロ」と言ってしまうそうです。

集団健（検）診を行います！

10月の集団健（検）診を行います。各種健（検）診によって、受診対象者や金額が変わりますので、詳しくは、5月初旬に発送した封筒を確認するか、問い合わせください。なお、個別健（検）診を希望する人は、直接医療機関へ申し込みください。

◆健（検）診名・日程・場所
セプト健（検）診「特定健診、各種がん検診（肝炎ウイルス・前立腺・胃・大腸）同日可」

・10月12日（金曜）
中央公民館

・10月15日（月曜）
三ヶ野山地区体育館

・10月29日（月曜）
中央公民館

◆肺がん検診
・10月4日（木曜）
野尻町保健福祉センター

・10月10日（水曜）
午前・須木総合ふろさとセンター
午後・八幡原市民総合センター

・10月19日（金曜）
市保健センター



QRコードを読み込むと、申込サイトにアクセスできます

・10月21日（日曜）
市保健センター

・10月22日（月曜）
八幡原市民総合センター

◆子宮がん検診・大腸がん検診（同日可）
・10月15日（月曜）
午前・午後・中央公民館

◆乳がん検診
・10月1日（月曜）
市保健センター

・10月14日（日曜）
市保健センター

・10月22日（月曜）
午前・市保健センター
午後・野尻町保健福祉センター

◆申込方法
事前の申込みが必要です。小林市集団健（検）診インターネット予約サービス（「小林市がん検診」・「小林市集団健診で検索」、または左のQRコードを読み取ってください）から申し込みいただくか、健康推進課まで電話ください。

腎臓病を考える集いセミナー

※定員に達しており、予約できない日程もありますのでご了承ください。

◆申込期限
インターネットでの申込・変更は、検診日の14日前までです。それ以降は、健康推進課まで電話ください。

●問
健康推進課
Tel 23 - 0323

宮崎県腎臓病協議会小林市ブロック主催で腎臓病を考える集いセミナーを開催します。糖尿病の合併症予防に欠かせないフットケアについて、また腎臓にやさしい食事について一緒に学習しませんか。

◆日時
9月30日（日曜）
9時～13時

※受付・8時30分～

◆場所
中央公民館

◆対象
一般市民、糖尿病、腎臓病、高血圧、透析患者とその家族

◆費用
無料

◆定員 60人

◆内容
①講話
あなたの足は大丈夫？（フットケアをご存じですか？）

・講師
医療法人養気会池井病院 フットケア指導士

②調理実習
おいしく、楽しく食べよう!!（腎臓にやさしい食事）

・講師
医療法人養気会池井病院 管理栄養士

◆持参するもの
エプロン、三角巾

◆申込方法
電話または参加者の氏名・住所・連絡先・調理実習参加の有無を明記し、郵送またはファックスで申込ください。

◆申込締切
9月20日（木曜）

●申・問
・宮崎県腎臓病協議会
小林市ブロック担当・東田 千恵子
Tel 86 - 0004
小林市細野74・5
Tel 90 - 3012・9331
池井病院
Fax 24 - 0635

労働に関する相談
平日夜間・土日受付

県労働委員会では、労働者と使用者の間に生じた職場のトラブル（パワハラ、賃金未払、解雇など）について、随時、秘密厳守・無料で相談に応じています。期間中、平日夜間と土日を受け付けます。

◆受付日時
10月22日（月曜）～28日（日曜）
平日 8時30分～19時
土日 9時～17時

※土日に面談を希望する場合は、事前に連絡ください。

◆場所
県労働委員会事務局（県庁3号館6階）

◆相談方法
電話、面談、ファックス、インターネット（「宮崎県労働相談メール送信フォーム」で検索）

●問
・県労働委員会事務局
相談専用電話「働くあんしんサポートダイヤル」
Tel 0985・26・7538
Fax 0985・20・2715

●納付・納税・年金 ほけん課 Tel 23-0116 税務課 Tel 23-0115 市民課 Tel 23-1112

種 類	月 日	場 所	時 間	備 考
休日納付・納税相談窓口	9月16日(日)	ほけん課・税務課窓口	8:30～17:15	※毎月第3日曜日
年金移動相談 ※要予約	9月20日(木)	市役所本館1階 相談室	10:00～15:00	予約: 都城年金事務所

都城年金事務所 Tel 0986-23-2571

その他のイベント

「二原遺跡公園公開日」

9月16日(日)
9:30～11:30

【場】二原遺跡公園

税・保険料の納付期限

※納期限は 10月1日(月) です。

固定資産税・都市計画税(3期)

国民健康保険税・後期高齢者医療保険料(3期)

農地移動申請

場所 農業委員会事務局

時間 8:30～17:15

受付開始日 9月10日(月)

受付締切日 9月14日(金)

これは何ごみ? 答え

缶詰も缶詰のふたもリサイクル品です。アルミ・スチールの表示があるものはそれぞれのネットへ、表示のないものはその他の缶類のネットへ入れてください。

●人権・行政・なやみごと相談

市民課 Tel 23-1141

月 日 曜	種 類	会 場	時 間
9/11 火	人権・行政・なやみごと	東館1階相談室	10:00～15:00
9/18 火	人権・なやみごと	東館1階相談室	
9/25 火	人権・なやみごと	東館1階相談室	
10/2 火	人権・行政・なやみごと	須木総合ふるさとセンター	10:00～15:00
10/4 木	人権・行政・なやみごと	野尻町保健福祉センター	

●わかちあいの会(自死遺族のつどい)

小林保健所 Tel 23-3118

月 日	会 場	時 間
9月27日(木)	小林保健所	13:00～15:00

●障がい者相談員による定期相談会

福祉課 Tel 23-0111

月 日	会 場	時 間
9月28日(金)	八幡原市民総合センター	13:00～16:00

こころの電話相談

ひとりで悩まないで! 誰かに話してみませんか?

毎週月曜日 20:00～22:00

●問: NPO 法人こばやしハートム

電話番号は

27-1850

リサイクル日程

生活環境課 Tel 23-8122

小林市清掃工場 Tel 24-0959

須木住民生活課 Tel 48-3132

野尻住民生活課 Tel 44-1100

区	9月	10月
水流迫、東方1・2	4	2
真方1・2・3	3	1
南西2・3、通り町	5	3
南西1の西、南西4本町、新生町	5	4
南西1の東、種子田	6	5
北西1・3、緑町	7	9
北西2、坂元	11	10
西町1・2・3 南島田	10	11
仲町、永田町、後川内	12	12
細野2・3、南真方	13	15
細野1、南真方西	21	16
南真方東、上町、上町西	26	17
上町中、上町東、上町北	27	18
西堤、南堤	28	25
北堤	28	26
野尻地区(第3日曜)	16	21
須木地区(第4日曜)	23	28

今月の これは何ごみ?



「缶詰のふた」

答えは左のページ。

すこやかカレンダー 健康推進課 Tel 23-0323

●育児・親子健康日程

種 類	月 日	時 間	会 場
妊婦健康相談 母子健康手帳発行	毎週月曜 (祝日除く)	9:00～11:30	小林市保健センター
赤ちゃん健康診査	10月5日(金)	受付 12:45～13:15	
1歳6ヶ月児 健康診査	9月13日(木)	受付 12:45～13:15	
3歳児健康診査	9月14日(金)	受付 12:30～13:15	
キッズフロア	10月3日(水)	受付 9:30～11:00	
もぐもぐクッキング	9月19日(水)	離乳初期(受付)・要予約 13:15～13:30	
		離乳中後期(受付)・要予約 14:30～14:45	
1st パースデイ 健康相談	10月3日(水)	受付・要予約 13:10～13:30	
パパママ教室	9月10日(月)	受付・要予約 9:10～9:25	
	10月1日(月)		

●にここ運動教室(13:30～15:30)

問: 社会福祉協議会野尻支所 Tel 44-1206

場 所	9月	10月
野尻町保健福祉センター	11日(火)、25日(火)	2日(火)、9日(火)

●けんしん相談会 健康おうえん教室

健診を受診した人が対象の健康相談。健診結果を持っている人は当日持参ください。

月 日	会 場	申し込み先
9月27日(木)	小林市保健センター	完全予約制 23-0323

日曜祝日在宅当番医(原則として9時から17時)

月 日 曜	在 宅 医	電話番号
9	16 日	二口子供医院 22-5885
		押川病院 44-1005
	17 月	整形外科前原病院 23-1711
		よしむら循環器内科クリニック 27-3339
	23 日	小林保養院 22-2836
		小林泌尿器科クリニック 25-0505
10	24 月	池田病院 23-3535
		野尻中央病院 44-1141
	30 日	たなか循環器内科クリニック 23-1115
		横内視鏡内科医院 22-2819
	7 日	花田耳鼻咽喉科 24-5100
		近藤内科クリニック 22-4367
10	8 月	立山整形外科医院 22-1717

※変更になる場合もありますので、各医療機関にご確認ください。